

平成29年12月期 決算説明会資料 株式会社トレードワークス

証券コード：3997

2018年2月

トレードワークスは
変化の激しい証券、FX、CX業界のお客様に
「正確に」「早く」「便利に」動くシステムを最高の技術で提供する
ITソリューションプロバイダです。



TRADE WORKS

<http://www.tworks.co.jp/>

■ 目次

会社概要

平成29年12月期 決算概要

平成30年12月期 業績予想

成長戦略



TRADE WORKS

<http://www.tworks.co.jp/>

■ 会社概要・事業内容



TRADE WORKS

<http://www.tworks.co.jp/>

会社概要

当社は、証券・FX業界のお客様に、インターネット取引システム、ディーリング・トレーディングシステム、不正取引監視システムなどのソリューション提供事業を展開しております。

株式会社トレードワークス TRADE WORKS Co., Ltd

所在地	東京都千代田区一番町4番6号 一番町中央ビル
代表者	浅見 勝弘
設立	1999年1月8日
資本金	293,878,000円 (2017年12月末時点)
社員数	71名 (2017年12月末時点)

株式会社東京証券取引所「Independent Software Vendor」認定
株式会社東京商品取引所「Independent Software Vendor」認定



沿革

- 1999年 1月 東京都新宿区に証券システム開発を目的に「株式会社トレードワークス」設立
- 2003年 1月 東京都千代田区一番町に本社を移転
- 2004年 5月 株式会社大阪証券取引所「Independent Software Vendor」に認定
- 2004年 7月 東京工業品取引所「Independent Software Vendor」に認定
- 2006年 2月 Microsoft認定ゴールドパートナー取得
- 2007年 9月 ワークステクノロジー株式会社を子会社化、FXシステム事業へ参入
- 2009年 1月 株式会社東京証券取引所「Independent Software Vendor」に認定
- 2010年 1月 ワークステクノロジー株式会社を完全子会社化
- 2010年 5月 セキュリティ診断事業へ参入
- 2013年 5月 プライバシーマーク取得
- 2016年 4月 ワークステクノロジー株式会社解散に伴い、同社のFXシステム事業を継承
- 2016年 9月 ワークステクノロジー株式会社清算終了
- 2017年 11月 東京証券取引所JASDAQスタンダード市場に上場



取引所 ISV について

当社はISV(Independent Software Vendor)として、以下取引所に認定登録されました

2009年 7月 株式会社東京証券取引所にISV認定
 2004年 5月 東京工業品取引所にISV認定



ISVとは、取引所システムと接続し、売買取引や時価情報配信を行うソフトウェアやサービスを提供するベンダーを指し、一定の基準をクリアしたベンダーが登録を許可されます。



TradeAgent 取引画面



Athena 取引画面



Mars Web 取引画面

証券システム事業

証券会社向けシステム 開発・保守・運用



売上高 (百万円)



【主力製品】 TradeAgent・Athena・Mars・MTS

FXシステム事業

FX会社向けシステム 開発・保守・運用



売上高 (百万円)



【主力製品】 TRADING STUDIO

セキュリティ診断事業

情報漏洩・不正侵入・不正操作の診断サービス



売上高 (百万円)



【主力製品】 Webアプリケーション診断
ネットワーク診断
脆弱性自動診断サービス

※「証券システム開発事業及びこれらの付帯業務」の単一セグメントとなっております。

■ 平成29年12月期 決算概要



TRADE WORKS

<http://www.tworks.co.jp/>

ハイライト



1. 2017年/12月期

売上高 1,385百万円 (前年比 21.2%)
営業利益 219百万円 (前年比 40.4%)

2. 証券システム事業は、既存顧客に加え新規顧客との取引が順調に拡大

売上高 1,225百万円 (前年比 20.4%)

3. IT・フィンテックへの取り組み

株式市場でも大きなテーマとして注目を集めている「Fintech」
当社ではITベンダーとして、「Fintech」の取り組みを実施し、その一環として仮想通貨
のシステム開発及びサービス提供を開始

4. 2018年/12月期 計画

売上高 1,983百万円 (前年比 43.1%)
営業利益 378百万円 (前年比 72.7%)

損益計算書

単位（百万円）

	平成28年 12月期	平成29年12月期 業績		
			前期増減	増減率
売上高	1,143	1,385	242	21.2%
売上原価	752	874	122	16.3%
売上総利益	390	511	120	30.7%
販売費及び一般管理費	234	291	57	24.3%
営業利益	156	219	63	40.4%
営業外収益	0	0	△0	△23.0%
営業外費用	3	22	19	627.1%
経常利益	153	196	43	28.2%
特別利益	0	-	△0	△100.0%
特別損失	8	-	△8	△100.0%
税引前当期純利益	144	196	51	35.8%
法人税等	41	64	22	53.1%
当期純利益	102	132	29	28.8%
1株当たり当期純利益 ※	140.79円	160.21円	19.42	13.8%
営業利益率	13.6%	15.8%	2.2	15.8%

※ 平成28年10月13日の1:5株式分割、平成29年8月3日の1:100株式分割が期首に行われたものとみなして算定しております。

貸借対照表

単位（百万円）

	平成28年 12月期	平成29年12月期 業績			
			前期増減	増減率	
流動資産	627	1,325	697	111.2%	
現金及び預金	555	1,115	559	100.8%	◀ 公募増資等の新株発行により現預金が増加
固定資産	61	39	△22	△35.9%	
有形固定資産	5	5	0	9.0%	
無形固定資産	0	2	1	248.2%	
投資その他の資産	56	31	△24	△43.5%	
総資産	689	1,365	675	98.0%	
流動負債	164	248	83	51.0%	社債の償還、借入金の返済により固
固定負債	149	105	△43	△29.2%	◀ 定負債が減少
負債合計	314	354	40	12.8%	
純資産	375	1,011	635	169.2%	◀ 公募増資等の新株発行により純資産が増加
負債・純資産合計	689	1,365	675	98.0%	
1株当たり純資産額 ※	514.54円	961.50円	446.97	86.9%	
自己資本比率	54.5%	74.1%	19.6	36.0%	◀ 純資産の大幅増加に伴い、自己資本比率は、19.6ポイント増加

※平成28年10月13日の1:5株式分割、平成29年8月3日の1:100株式分割が期首に行われたものとみなして算定しております。

キャッシュ・フロー

単位（百万円）

	平成28年 12月期	平成29年12月期 業績	
		前期増減	増減率
営業活動によるキャッシュ・フロー	-	87	-
税引前当期純利益	-	196	-
その他	-	△109	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	-	50	-
定期預金の払戻による収入	-	50	-
投資有価証券の売却による収入	-	19	-
その他	-	△18	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	457	-
長期借入れによる収入	-	30	-
長期借入金の返済による支出	-	△45	-
社債の償還による支出	-	△30	-
株式の発行による収入	-	502	-
現金及び現金同等物の増減額(減少△)	-	594	-
現金及び現金同等物の期首残高	-	505	-
現金及び現金同等物の期末残高	-	1,100	-

平成28年は連結キャッシュ・フロー計算書を作成しているため、記載しておりません。

■ 平成30年12月期 業績予想



TRADE WORKS

<http://www.tworks.co.jp/>

業績予想

単位（百万円）

	平成29年 12月期実績	平成30年12月期 業績予想		
		前期増減	増減率	
売上高	1,385	1,983	597	43.1%
営業利益	219	378	159	72.7%
経常利益	196	377	180	92.1%
当期純利益	132	260	128	96.7%
1株当たり当期純利益 ※	160.21円	247.63円	87.42	54.6%
営業利益率	15.8%	19.1%	3.3	20.7%

※ 平成28年10月13日の1:5株式分割、平成29年8月3日の1:100株式分割が期首に行われたものとみなして算定しております。

既存顧客からの大型案件受注により、大幅な売上増加が見込まれる。また、同案件はパッケージ製品を主流としたものであり、これにより開発コストが削減されるため、利益率も大幅なアップが見込まれる。

■ 成長戦略

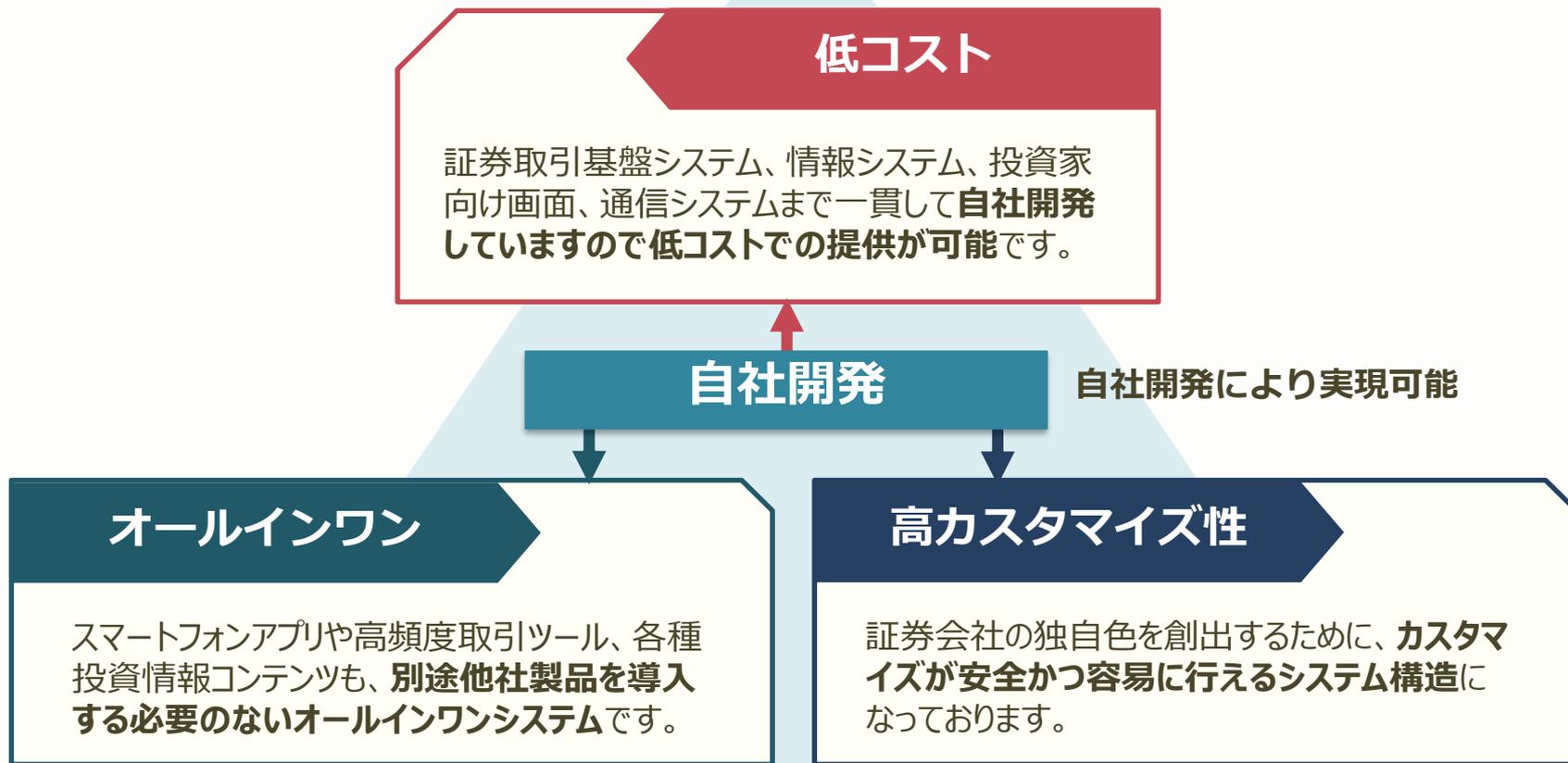


TRADE WORKS

<http://www.tworks.co.jp/>

当社製品の強み

当社製品は証券取引に必要な機能をすべて自社で開発しております。それにより「低コスト・オールインワン・高カスタマイズ性」を実現している点が特徴であり、他社と差別化しているポイントです。



当社では、良いシステムの開発には優秀なエンジニアの存在が必要不可欠な条件であると考えております

システム知識

プログラム言語
データベース
オペレーティングシステム
パソコン
スマホ・タブレット
サーバー
ネットワーク



当社エンジニアとして必須なスキル



**専門知識を追求する
トップ集団を目指す！**

証券知識

株式（信用取引含）
先物取引
オプション取引
債券
投資信託
FX・CFD
外国株式



教育研修・外部セミナー

新人教育研修「金融系プログラマーの育成」

当社のエンジニアの半数近くが、**業界・職種未経験**で当社に入社で来た方々ですが、通常、**3ヶ月**程度の研修を実施しております。研修の内容は、**プログラムなどの技術研修**だけではなく、**証券取引などの業務研修**も重点的に行っており、金融系プログラマーの基礎を身に付けます。

外部セミナーへの参加「最新技術の習得」

他社が実施するセミナーや講習にも積極的に参加して、**最近のトレンドやテクニカル手法**を習得しております。習得した技術は**社内勉強会**などを通じて、製品にフィードバックされております。

当社エンジニアキャリアアップ例

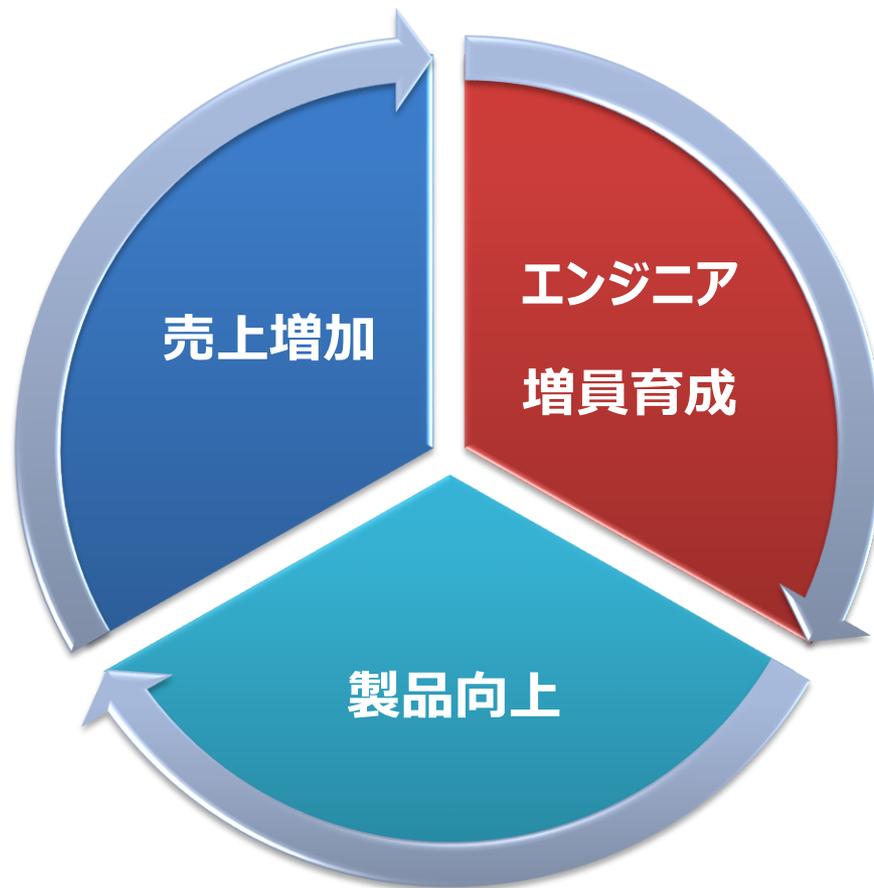
- 1年目** 先輩についてスキルアップ
- 3年目** 一人前のエンジニア
- 5年目** リーダークラスとして活躍
- 7年目** マネージャークラスとして活躍



当社成長への基本方針

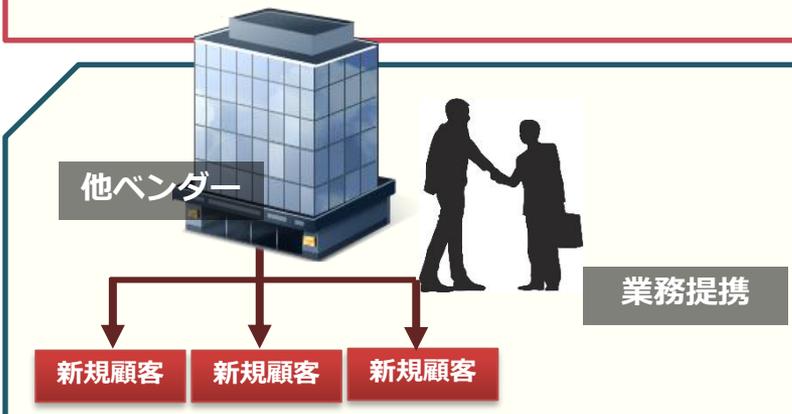
当社は、優秀なエンジニアを集め、育成することが、将来的に安定的な企業の成長へ結びつくと考えております。

専門知識を持った優秀なエンジニアが自分の仕事に責任と誇りをもって良いシステムを開発し、その結果、売り上げが向上していく。この方針を貫いたからこそ、現在の当社があると信じております。



ソフトウェアの信頼性の向上と魅力の促進

既存システムソフトについてはユーザーニーズを踏まえて、処理スピード等、処理能力の増強を図るための改良を適宜行うとともに、**新商品の開発**を全社員のアイデアを駆使して継続的に行います。



他ベンダーとの連携の促進

当社固有のシステムソフトウェアを、業務系システム会社、システムベンダー等との業務提携を通じて販売し、**ユーザー層の拡大**を図ります。そのための営業力の強化を実現します。

国際的ブランドの確立

将来の**金融資本市場間競争**の動向及びビジネスチャンス獲得への多面的な対応を可能とするために、ユーザー、各種ベンダー等との間で様々な連携・提携を推進することにより、当社の**ブランドを確立**します。





TRADE WORKS

<http://www.tworks.co.jp/>

お問い合わせ

株式会社 トレードワークス

TEL :03-3515-6618

TEL :03-3234-3226

<http://www.tworks.co.jp/>

当該資料は当社の会社内容を説明するために作成されたものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。また、本資料に記載されている将来の予測等に関する記述は、資料作成時点で入手している情報に基づき当社が判断したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。投資を行う際には、投資家ご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。